

1年 昔遊びを楽しもう



生活科の学習で、昔はどのような遊びが親しまれていたのか、みんなが知っていることを伝え合いました。そして、けん玉やお手玉、竹とんぼ、あやとり、こま回しにだるま落とし、おはじきなど、子どもたちは、どうしたら上手にできるか考え、話し合ったり、教え合ったりしながら活動を楽しみました。どの学習でも、仲よく楽しく取り組む子どもたちです。

2年 ☆ひらめきの天才☆



生活科の学習「あそんで、ためして、くふうして」では、身近にある材料を使って遊んでいます。ただ遊ぶだけでなく、遊びながら「積む・転がす・回す・並べる」など、遊び方を工夫して、どんな遊びができるか考えていました。

3年 最後は、きめポーズ☆



体育では、跳び箱の練習に励んでいます。跳び箱やマットを友達と協力して準備する子どもたちの姿から、学習への意欲が伝わってきます。3年生では、開脚跳びに加えて、台上前転にも挑戦します。安全に取り組むことを第一に、すてきなポーズで着地できるように、がんばります。

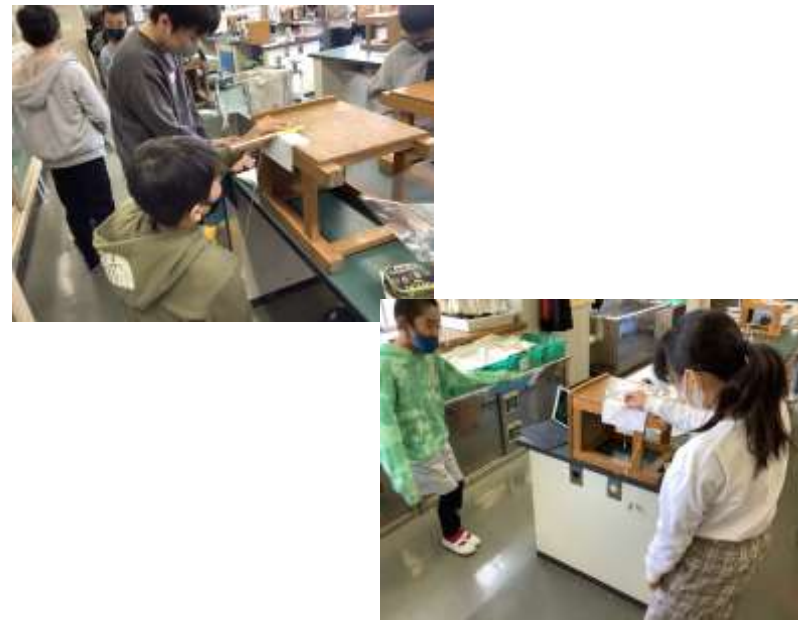


4年 書き初め大会



4年生は11日に書き初めをしました。子どもたちはみんな高学年へ向けて心を新たに、真剣な表情で「明るい心」の字を書きました。大きな紙にバランスよく字を書くために、お手本や冬休みに取り組んだ課題をじっくりと見ながら丁寧に書いている姿が見られました。自分の目標に向かって、どうすればもっとよくなるか考えて、取り組む様子に大きな成長を感じました。もうすぐみんな5年生です。

5年 なにか関係あるのかな？



理科では、「ふりこのきまり」を学習しました。5年生の理科では、条件を考えて実験を行う「条件制御」という考えが大切になってきます。今回も、「ふりこの長さ」「おもりの重さ」「ふりはば」といった条件を考えて実験をしました。実験の前には、それぞれが予想を立てます。これまでの経験などをもとに、一往復する時間が変わるかどうかを考えていました。また、ペアでふりこを実際に振り、一往復する時間を計りました。タブレットを使ってタイマーで時間を図ったり、場を整えたりして、実験をしました。

6年 自分で感じて、考えて



6年生は、理科支援員の明珍先生にご協力いただきながら、理科の学習を楽しんでいます。自分たちが疑問に思ったことを中心に学習計画を立て、3人1組で実験に取り組んでいます。今月は、「てこのはたらき」を学習しています。日常にてこを利用した道具はたくさんありますが、あまり考えずに使っていたため、「支点」「力点」「作用点」の位置関係について実験を行うと、驚きや発見がたくさんありました。また、てこには規則性があり「反比例」の関係であることを、算数の学習と関連させて考えることもできました。これからも「？」と思ったことを、自分の知識と結びつけながら追究して行ってほしいと思います。

4・5組 書き初め・畑・学習発表会



3、4年生の児童は体育館で各学年のみんなと毛筆の書き初めをしました。用具の準備や片付けも上手にできました。1、2年生はフェルトペンで丁寧にのびのびとした文字を書きました。

大きくなったラディッシュやかぶなどの冬野菜の収穫も楽しんでいます。各家庭に持ち帰った野菜を調理していただき、「サラダにしたよ。」「みそ汁に入れたよ。」とうれしそうです。今は、大きくなった大根を収穫することを楽しみに、大根を収穫したい気持ちをがまんしています。

毎年、保土ヶ谷公会堂で行われる区合同学習発表会は、今年度、本校は、近隣校3校のオンライン開催となりました。ビデオ発表に向け準備を進めています。